

日清食品カップ
第30回全国小学生陸上競技交流大会
富山県大会要項

- 1 主催 (公財) 日本陸上競技連盟 (一財) 富山陸上競技協会
 2 後援 富山県教育委員会 (公財) 富山県体育協会 富山県スポーツ少年団
 財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団 北日本新聞社
 3 主管 (一財) 富山陸上競技協会
 4 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
 5 協力 株式会社アシックス 株式会社ニシ・スポーツ ミズノ株式会社
 6 場所 富山県総合運動公園 富山県陸上競技場 (富山市南中田368 TEL 076-429-8835)
 7 期日 平成26年7月27日(日) 受付 8:00~8:30 開始式 9:00 競技開始 9:30
 8 種目及び 各都市は下表を1枠としてその範囲以内で選手団を編成する。
 参加人数 (なお、富山市は4枠、高岡市は2枠、射水市は2枠で選手団を編成する。
 ただし、総監督は1名とする。)

種別	種目	選手	指導者	備考	
リレー	男子 4x100m R	5名×3チーム	3名	優勝チームは全国大会	
	女子 4x100m R (男女友好レース)	5名×3チーム (男女各1名)	3名	" (リレーの控え選手による100m走)	
単独種目	男子 5年100m	4名	4名	優勝者は全国大会	
	女子 5年100m	4名	4名	"	
	男子 6年100m	4名	4名	"	
	女子 6年100m	4名	4名	"	
	男子 80mハードル	2名	2名	"	
	女子 80mハードル	2名	2名	"	
	男子 走幅跳	3名	3名	"	
	女子 走幅跳	3名	3名	"	
	男子 走高跳	3名	3名	"	
	女子 走高跳	3名	3名	"	
	男子 ソフトボール投	3名	3名	"	
	女子 ソフトボール投	3名	3名	"	
	単独種目	男子 1000m	2名	2名	県大会まで
		女子 1000m	2名	2名	"
		72名	48名		
			1名	(総監督)	
				選手団合計 121名	

9 参加資格並びに条件

- (1) 選手は、小学校5・6年生の年齢に該当する児童。小学5年生種目への出場者は平成15年(2003年)4月2日~平成16年(2004年)4月1日の間に生まれた者とする。小学6年生種目への出場者は平成14年(2002年)4月2日~平成15年(2003年)4月1日の間に生まれた者とする。
 (2) 指導者は、出場するリレーチーム及び単独種目のそれぞれの指導者。
 (3) 総監督は、各都市陸上競技協会が指名する登記登録者。
 (4) リレーチームの編成は、各都市予選会を通過したチームとする。
 (全国大会は5名でのエントリーであり、都市予選会後の追加エントリーはできません。予選会プログラムを提出すること。)
 (5) チーム名に小学校は入れない。
 例: 富山小学校→富山、富山クラブ、富山AC、TMJユニファなど
 (コンピューター入力上、全角6文字、半角12文字以内が望ましい。)
 (6) 出場制限 1人1種目とし、種目を重複して出場することはできない。
 (7) 参加料 1人500円(各都市ごとに大会当日受付にて支払う。)

10 競技規則

平成26年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会規定に準じて行いが、児童の年齢段階を考慮して、特に教育的配慮のもとに競技を進行する。

11 競技上の注意事項

- (1) 全般
 ア 競技に際してはスパイク(スパイクピンは、オールウェザー用9ミリ以下のピン使用)又はシューズを使用すること。
 イ ナンバーカードは、支給されたままの大きさをユニホームの胸と背につける。(腰や腹の部分につけない。) 腰のナンバーカードは写真判定のため右腰のやや後方につけること。
 ウ 競技者の集合場所は第2ゲートとする。集合場所には、競技に出られる服装でナンバーカードをつけて集合すること。集合時刻に集合場所にいない場合は棄権として処理する。
 (2) トラック競技
 ア スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スターティングブロックを使用する場合は、競技場備え付けのものを使用すること。(使用しなくてもよい。)
 スタートで同じ競技者が2回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。ただし、失格と

なった競技者はオープンとして引き続きレースに参加させる。(順位には含まない。)

- イ トラック競技決勝進出者の決定に際して同記録者があった場合は、規則第167条により処理する。
 (3) リレー競技
 ア 予選のオーダー及び友好レース(控え選手の100m走)の出場競技者名を所定の用紙に記入し、9時までに都市受付へ提出すること。決勝のオーダーは、所定の用紙に出場競技者名を記入し、決勝レースの60分前までに集合場所(第2ゲート)に提出すること。
 イ バトンは競技場備え付けものを使用する。
 ウ テイクオーバーゾーン手前(10mの補助ゾーン内)からの助走を認める。
 エ マーカーは各チームで用意する。各走者が使用できるマーカーは1つとする。レース後、次走者のつけたマーカーを必ずはずすこと。
 オ 各走者は危険防止のため、走り終わってから自分のレーンを走り、他のレーンに入らないこと。レース後、審判の指示に従い退場すること。
 (4) ハードル競走
 80mハードル走は、スタートから第1ハードルまで13m、ハードル間7m、最終ハードルからゴールまで11m、高さ70cm、9台で行う。
 (5) 走幅跳について
 A、Bピットに分かれて3回の試技を行い、記録上位者8名が更に3回の試技を行って(Aピット)順位を決定する。
 (6) 走高跳
 走高跳(はさみ跳び)は、マットへの着地は足裏からとし、背、腰などからの着地は無効試技とする。また、本大会では、高さ約30cmのマットを使用する予定。
 走高跳のバーの上げ方は以下の通りとする。

区分	練習	試技						
男子	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以後、3cm
女子	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35		刻みで上げる。

 (7) ソフトボール投
 ア ボールは、ソフトボール1号球を使用し、やり投ピットを使用する。
 イ 助走距離は15m以内とし、投げた後もスターティングラインを超えてはいけない。
 ウ 試技順に従って1回ずつ投げ、3回の試技を行って順位を決定する。

- 12 申込方法 別紙申込様式1~4に該当事項を明記の上、各都市予選会のプログラム、予選会参加者数調査書を添えて各都市陸上競技協会長から、平成26年7月4日(金)までに下記宛に必着するように申し込むこと。なお、様式1~3はパソコン表計算ソフト(エクセル)で作成しフロッピーも送ること。(ワープロは不可)

【申込先】〒931-8303 富山市米田2-1
 富山市立豊田小学校 TEL 076(438)5131 FAX 076(438)5142
 富山陸上競技協会 鍋木 龍太郎

- 13 表彰 各種目3位入賞者には、賞状とメダル、4~8位入賞者には賞状を授与する。

14 全国大会

- (1) 出場資格 県大会における下記種目の男女優勝者
 400mリレー(県大会と同一メンバーの5名)、5・6年生100m、80mハードル、走幅跳、走高跳、ソフトボール投
 (2) 期日 平成26年8月22日(金)・23日(土) 1泊2日
 (3) 場所 神奈川県・日産スタジアム
 (4) 選手団 出場資格を得た選手22名及び総監督を含む指導者4名の計26名
 (5) 宿泊 各県選手団は大会本部が指定する宿舎に宿泊する。
 (6) 経費 選手団の宿泊費・交通費(日本陸上競技連盟の規定による実費)は、日本陸上競技連盟が負担する。
 (7) 合宿等 全国大会出場者を対象とした合同合宿(1泊2日)を8月上旬に総合体育センターにて行う予定。そのほかに練習会を数回行う。詳細は後日案内する。
 (8) 説明会 県大会終了後、出場資格を得た選手及び指導者、保護者を対象として全国大会についての説明会を行う。

15 その他

- (1) ナンバーカードは、大会当日受付にて各県選手団に配布する。
 (2) 都市予選会開催に10,000円の補助金を支給する。
 (3) 参加児童の傷害保険は主催者で加入する。
 (4) 当日、弁当が必要と思われる場合は各自で用意する。
 (5) 競技日程は大会の約2週間前にインターネットホームページ「富山陸上競技協会」に掲載する予定。
 (6) 保護者の駐車場は、必ず指定された場所を利用する。